

正 誤 表

『日本臨床栄養代謝学会 JSPEN テキストブック』（第1版 第1刷）

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
31	下から2行目	約1～2 m 程の細かいサイズ	約1～2 mm程の細かいサイズ
31	図1 コレシストキニンの作用	膵酵素・塩酸分泌、胆嚢収縮	膵酵素・塩酸分泌 <u>抑制</u> 、胆嚢収縮
64	図1	主な脂肪酸の化学式 飽和脂肪酸 : $C_nH_{2n+1}COOH$ 1価不飽和脂肪酸 : $C_nH_{2n-1}COOH$ 多価不飽和脂肪酸 : $C_nH_{2n-3}COOH$ $C_nH_{2n-5}COOH$	主な脂肪酸の化学式 飽和脂肪酸 : $C_nH_{2n}O_2$ 1価不飽和脂肪酸 : $C_nH_{2n-2}O_2$ 多価不飽和脂肪酸 : $C_nH_{2n-(2重結合の数 \times 2)}O_2$
67	7行目	ジホモ- γ -リノール酸	ジホモ- γ -リノレン酸
78	表4 E (mg α -TE)	トコフェノール酢酸エステル	トコフェロール酢酸エステル
86	表1 男性目標量/6～7歳	1	10
87	表2 不溶性食物繊維/植物性由来/細胞壁	セミロース	セルロース
100	7行目	細胞内に Na を多く、細胞外に K+ を多く	細胞内に K+ を多く、細胞外に Na+ を多く

107	図7	組織間液(600mL×3/4)+(360mL×3/12)=600mL	組織間液(600mL×3/4)+(600mL×3/12)=600mL
134	表2の1列1行目	血清 Alb (mg/dL)	血清 Alb (g/dL)
145	図7	kg	cm
146	図9	kg	cm
166	2行目	尿中窒素量値	尿中尿素窒素排泄量値
169	表1	Weirの式 $\frac{VCO_2 (2L/日)}{3.94 \times VO_2(2mL/分) + 1.11 \times VCO_2(mL/分) \times 1.44}$ 簡易式	Weirの式 $\frac{VCO_2 (L/日)}{[3.94 \times VO_2(mL/分) + 1.11 \times VCO_2(mL/分)] \times 1.44}$ 簡易式
205	23行目	9kcal/kg	9kcal/g
206	図5 中段 cyclic TPN (feeding) 周期的投与法	(例) <u>200</u> mL/時で12時間投与する	(例) <u>100</u> mL/時で12時間投与する
208	4行目	<u>困難場合</u> な	困難な
209	表1の2. Harris-Benedictの式の 女性の推定式の末尾	- <u>4.675</u>	-4.675 <u>6a</u>
212	表5.「静脈栄養」の列・「カルシウム」の項	<u>5~7.5</u> mEq/kg	10~15 mEq
	表5.「静脈栄養」の列・「マグネシウム」の項	<u>4~10</u> mEq/kg	8~20 mEq
	表5.「静脈栄養」の列・「リン」の	20~40 <u>mEq/kg</u>	20~40 mmol

	項		
235	下から8行目	へパンED（医薬品、 <u>消化態</u> 栄養剤	へパンED（医薬品、 <u>成分</u> 栄養剤
241	図1の左側 YES の下の欄	<u>経静脈</u> 栄養	<u>経腸</u> 栄養
247	24行目	<u>血糖値</u> 、肝機能、腎機能、 <u>血糖値</u> 、電解質などのモニタリング	肝機能、腎機能、 <u>血糖値</u> 、電解質などのモニタリング
256	5行目	ISO80369- <u>2</u>	ISO80369-3
263	9行目	皮膚保護材をうまく <u>使い</u> ことも有用である	皮膚保護材をうまく使うことも有用である
427	3行目	必須アミノ酸やアルギニンを多く含む	必須アミノ酸を多く含む
433	図2	開腹意欲の <u>励起</u>	回復意欲の <u>励起</u>
579	27行目	胃内で胃酸により <u>ペプシン</u> が活性化し <u>ペプシノーゲン</u> となり	胃内で胃酸により <u>ペプシノーゲン</u> が活性化し <u>ペプシン</u> となり
579	28行目	胃酸・ <u>ペプシン</u> の分泌は少ないため	胃酸・ <u>ペプシノーゲン</u> の分泌は少ないため

2024年2月20日

株式会社 南江堂